

事務連絡
令和4年7月5日

各所属長・関係者 各位

静岡県柔道協会
会長 野田昭一

第10回 静岡県小学生学年別柔道選手権大会の開催について(通知)

盛夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、本協会の事業につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことについて、別添の要項のとおり開催しますので、ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

なお、今回は、選手1名につき2名に限り、2階観覧席へ保護者様等の入場を認めますので、要項を確認の上、手続きをお願いします。

<参加希望連絡先>

静岡県少年柔道協議会事務局 担当：植田 秀

E-Mail アドレス：nanbujuyukai@yahoo.co.jp

お問合せ電話番号：090-4089-1935

令和4年度 第10回静岡県小学生学年別柔道選手権大会要項

- 1 主 催 静岡県柔道協会
- 2 主 管 静岡県少年柔道協議会
- 3 日 時 令和4年9月18日(日) 10時開始(9時30分打合せ)
- 4 会 場 静岡県武道館 藤枝市前島 2-10-1 ☎054-636-2332
- 5 出場資格
 - (1) 静岡県少年柔道協議会に加盟している団体であること。
 - (2) 選手は、全柔連に登録をしていること。
 - (3) 監督・コーチは、全柔連の公認指導者資格を取得していること。
 - (4) 事故防止の為、修業年数が1年未満の者は出場できない。
 - (5) 監督の責任において、習熟度が著しく低いと思われる者は出場できない。
- 6 試合方法
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2022-2024)、「少年大会特別規定」、大会要項及び、審判・監督会議申し合せ事項による。
 - (2) 試合時間は、2分とする。
 - (3) 試合時間内で勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず、指導の差が1以内の場合は旗判定にて勝敗を決定する。
 - (4) 種別は次のとおりとする。種別ごとの参加人数の制限は設けない。
体重区分は申し込まれた体重により、4,5年は軽・重量級、6年は軽・中・重量級に大会事務局にて区分する。(人数が大きく偏らないようにするため)
 - ① 小学4年男子軽量級 ⑨ 小学6年男子軽量級
 - ② 小学4年男子重量級 ⑩ 小学6年男子中量級
 - ③ 小学4年女子軽量級 ⑪ 小学6年男子重量級
 - ④ 小学4年女子重量級 ⑫ 小学6年女子軽量級
 - ⑤ 小学5年男子軽量級 ⑬ 小学6年女子中量級
 - ⑥ 小学5年男子重量級 ⑭ 小学6年女子重量級
 - ⑦ 小学5年女子軽量級
 - ⑧ 小学5年女子重量級
- 7 表 彰 優勝者、2位、3位(2名)を表彰する。
- 8 申 込 令和4年8月21日(日)までに申し込む。
申 込 先 〒422-8076 静岡市駿河区八幡三丁目18-19 事務局植田 秀 宛
E-Mailにてデータ申込(選手、役員)を行う。
e-mail : nanbu_juyukai@yahoo.co.jp
- 問 合 せ 携帯電話 : 090-4089-1935 事務局 植田 秀
- 9 参 加 料 1名につき1,500円を各団体ごとに取りまとめて、大会当日に受付で支払う。

10 安全対策

- (1) 参加選手には、傷害保険掛金を主催者が負担する。万一、負傷事故等が発生した場合は、応急治療をし、傷害保険の範囲内で対応するが、以後の責任は負わない。
大会当日は、各自、健康保険証を持参すること。
- (2) 脳震盪対応
 - 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。
 - 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医〔脳神経外科〕の精査を受けること。)
 - 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - 当該選手の指導者は、大会事務局に対し、書面により経過報告書を提出すること。

11 その他

- (1) 選手変更は、不可とする。欠席者を受付に報告すること。
- (2) 背中にゼッケンを縫い付ける。(上段：姓、下段：チーム名)
- (3) 選手は、保護者の参加承諾を受けて申し込むこと。
- (4) 体重は柔道衣の上衣を脱ぎ、0.5 kg単位で記入する。
申請した体重に疑いがあると思われる者については当日計量する場合がある。
- (5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関での確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
- (6) マイクロバス利用団体は、試合申込書に記載すること。また、静岡県武道館のマイクロバス利用案内を遵守すること。
- (7) 本大会は出場選手一人につき2名までの観戦を認める(2階観覧席のみ)。
※後日観戦者申請書を通知します。
- (8) 選手に付き添う指導者は、監督・コーチ登録をすること。なお、試合場(1階アリーナ)へ入る場合は、審判員の服装に準じた服装で、IDカードを所持すること。
- (9) コロナ感染拡大予防策として、出場選手及び監督は指定の「参加同意書」に必要事項を記入して提出すること。提出がない場合は出場できない。
- (10) 「参加同意書」は会場に入る全員の記入内容を団体責任者が確認の上、提出すること。
- (11) 試合以外はマスクの着用、アルコール消毒の徹底に努める。万が一大会後自チームで新型コロナ発症者が出た場合は速やかに主催者に報告する。
- (12) 静岡県内における新型コロナ感染状況により、変更、又は中止することもある。

12 主催者からのお願い(審判員・競技役員依頼)

審判員、試合場補助係として各団体3名以上のご協力をお願いします。

協力いただける方は、審判員・競技役員名簿にお名前をご記入ください。

※ 審判員・競技役員は、選手の監督・コーチにつけない場合があります。

令和4年度 第10回静岡県小学生学年別柔道選手権大会 選手申込

団体名			
申込責任者名		電話番号	

※体重は柔道衣上衣を脱いだ状態で**0.5kg単位**でご記入お願いいたします。

4年生男子		
No.	名前	体重
1		.
2		.
3		.
4		.
5		.
6		.
7		.
8		.
9		.
10		.

4年生女子		
No.	名前	体重
1		.
2		.
3		.
4		.
5		.
6		.
7		.
8		.
9		.
10		.

5年生男子		
No.	名前	体重
1		.
2		.
3		.
4		.
5		.
6		.
7		.
8		.
9		.
10		.

5年生女子		
No.	名前	体重
1		.
2		.
3		.
4		.
5		.
6		.
7		.
8		.
9		.
10		.

6年生男子		
No.	名前	体重
1		.
2		.
3		.
4		.
5		.
6		.
7		.
8		.
9		.
10		.

6年生女子		
No.	名前	体重
1		.
2		.
3		.
4		.
5		.
6		.
7		.
8		.
9		.
10		.

令和4年度 第10回静岡県小学生学年別柔道選手権大会

団 体 名			
派遣審判員・競技役員をご記入ください。			
1		段 審判ライセンス A・B・C	
2		段 審判ライセンス A・B・C	
3		段 審判ライセンス A・B・C	
4		段 審判ライセンス A・B・C	
5		段 審判ライセンス A・B・C	
マイクロバスを使用し県武の契約バス駐車場を			利用する 利用しない

- 各団体、競技役員のご協力をお願い致します。
- 審判ライセンスをお持ちでない方も競技役員をお受けいただける方はご記入ください。
- 審判員は、白半袖Yシャツ・ネクタイ・審判エンブレム・グレースラックス・黒靴下の着用をお願いいたします。
- 申込みは、8月21日(日)必着となります。期限厳守にてお願いいたします。

ここに振込用紙の受領証
又は、受領証のコピーを
必ず貼って送付して下さい。

	役職名	氏 名	指導者ライセンス
1	監督		
2	コーチ		
3	コーチ		
4	コーチ		
5	コーチ		

- ※監督・コーチ登録をされないと試合場に入ることはできません。
- ※監督・コーチは全柔連指導者ライセンスを取得された方に限ります。
- ※監督・コーチの服装は、審判員に準じた服装となります。
(白Yシャツ・グレースラックス等)

令和4年度 第10回静岡県小学生学年別柔道選手権大会

参加同意書

令和4年 月 日

以下の健康調査を確認の上、標記の大会に参加することを同意いたします。

所属 _____

学年（年齢） _____ 名前 _____

当日の体温（ _____ 度）

大会前、1週間における、以下の項目についてお答えください。

※ なし・あるのいずれかに、○印をつけてください。

① 平熱を超える発熱の有無 ()なし ()ある

② 咳、のどの痛み等の風邪の症状 ()なし ()ある

③ だるさ、倦怠感、息苦しさ、呼吸困難 ()なし ()ある

④ 嗅覚・味覚の異常等 ()なし ()ある

⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性者と
された者との濃厚接触の有無 ()なし ()ある

⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑わ
れる方がいる場合 ()なし ()ある

⑦ 過去14日以内に政府から入国制限
入国後の観察期間を必要とされてい
る国、地域等への渡航又は、当該在
住者との濃厚接触の有無 ()なし ()ある